

第413回生命科学セミナーのお知らせ

下記の通り生命科学セミナー（統合生命科学研究科セミナー）が開催されますので、教員・院生・学生を問わず、多数ご参加下さい。

記

日時： 2020年12月18日(金) 17:00~18:00

場所： 広島大学 総合科学部 第一会議室

演題： 栄養分選好的な摂食行動の分子メカニズム

演者： 福村 圭介 氏

(広島大学・統合生命科学研究科・助教)

〈 講演要旨 〉

「肉と魚、どっちが好き？」

誰もが一度は耳にしたことがある問いであるように思う。近年では、摂食行動の開始や終止のタイミング、摂食量などの「どれだけ食べるか？」の分子メカニズムは、哺乳類などの多くの生物種で明らかになりつつある。一方で、「何を食べるか？」のような選択的な摂食行動の分子メカニズムは、ほとんど明らかになっていないのが現状である。

異なる栄養分の間での摂食行動は、Self-selectionとして1930年代にRichterらにより提唱されて以来、哺乳類、鳥類、魚類、昆虫と幅広い生物種で認められる本能的な生命維持活動だと考えられている。

本セミナーでは、現在までに得られている摂食行動調節の分子メカニズムについての知見に加え、演者がこれまで行ってきた、昆虫(フタホシコオロギ *Gryllus bimaculatus*)を用いた研究結果を紹介したい。

責任者 統合生命科学研究科・石田敦彦 (内線 6528)

主催者 統合生命科学研究科・清水典明 (内線 6528)

(注) 本セミナーは、統合生命科学研究科セミナーとして、プログラム共同セミナーの対象です。

(注) このセミナーは5研究科共同セミナーの一環として開催されます。

(注) このセミナーは総合科学演習または研究演習の一部として認められています。